

第20回

医業
マネジメントセミナー

新しい潮流からの提起!!

～海外進出と女性視点からの医療機関とは～

2017年 **11月24日** (金) 10:15～17:00

品川シーズンテラスホール

東京都港区港南1丁目2番70 品川シーズンテラス 3階

第1部

カンボジアへの病院進出と今後の日本医療のアウトバウンド



北原 茂実 氏 (医療法人社団KNI 北原国際病院 理事長)

東京大学医学部を卒業後、1995年、東京都八王子市に北原脳神経外科病院(現・北原国際病院)を開業。救急・手術から在宅・リハビリテーションまで一貫した医療を提供すべく、現在は医療法人社団KNIとして八王子市内に4施設、宮城県松島市に1施設を運営。

「世界を崩壊から救うために～北原グループの挑戦～」【I. 10:15～11:55】

私たちは2016年、カンボジアに本格的な救命センターを建設し、診療を開始した。単なる"日本式の医療の輸出"ではなく、沈みゆく日本と崩壊しつつ世界を同時に救うことを目的としたプロジェクトの理念と現実について語りたい。

第2部

女性視点から見る医療機関とは・・・！？



北条 かや 氏 (ライター)

同志社大学社会学部卒業、京都大学大学院文学部研究科修士課程修了。自らのキャバクラ勤務経験をもとにした初著書『キャバ嬢の社会学』(星海社新書)で注目される。以後、執筆活動からTOKYO MX『モーニングCROSS』などのメディア出演まで、幅広く活躍。

「医療のまなざしと未来予想図～患者はこう予測する～」【II. 13:00～14:30】

近代以降、医療の歴史は変化の連続であった。医療そのものを支える政治的なまなざしの変化、テクノロジーの進化、そして人々の意識の変化。本講演ではそれらを「医療のまなざし」の歴史として振り返り、さらに患者の視点から医療の未来を大胆に予測する。



瀬下 律子 氏 (株式会社やさしい手 管理本部総合サポート部 部長)

武蔵野大学大学院福祉マネジメント専攻修士課程修了
基礎教育、臨床管理者、中小規模病院の看護部長を経たのち、
東京都看護協会常務理事としてワークライフバランス推進事業を担当。
現在は、株式会社やさしい手 管理本部総合サポート部統括参与(部長)

「看護職の働き方の変化と確保・定着対策」【III. 14:40～16:10】

2025年までに約200万人の看護職を確保するため、毎年5万人の増員計画が進められているが、2012年度の調査では年間約16万人の看護職が離職し、3万人の増加に留まっている。地域包括ケアの推進等医療提供体制が多様化する中、看護職員の就業場所・就業形態の変化を理解し、定着を促進する要因について考える。

おわりに

「本日を振り返る」【IV. 16:20～16:50】

佐藤 勝浩 (株式会社パースジャパン 経営コンサルティング部 部長)

定員：80名様 限定 (定員になり次第締め切らせていただきます)

受講料：① 弊社取引先医療機関様等に限り無料御招待

② ①以外8,000円(消費税込)

※同一団体より複数ご参加いただくと2人以降5,000円(消費税込)